

1 学校沿革

昭和	
22 年 4 月	学制改革により、鈴鹿市第7中学校として創立。 若松小学校に併設、分校を玉垣小学校に併設。12 学級。
22 年 5 月	千代崎海岸にて開校式(生徒 452 名)
23 年 5 月	校舎再配置指令により、鈴鹿工業学校に移転。分校解消。
24 年 2 月	東玉垣町 2863 番地(現在地)に校舎竣工。
24 年 3 月	鈴鹿市立千代崎中学校と校名改称。17 学級, 生徒 791 名。
26 年 5 月	校旗, 校章制定。
27 年 5 月	校舎増改築工事竣工。
29 年 3 月	校歌制定。
33 年 12 月	体育館竣工。
37 年 3 月	校舎 8 教室, 西便所, 渡り廊下の一部を焼失。 学校復興再建対策協議会結成。
38 年 3 月	第一期工事竣工。(鉄筋 3 階建, 普通教室 6, 特別教室 3)
38 年 9 月	学校復興再建対策協議会解散。
41 年 12 月	第二期工事竣工。(普通教室 6)
43 年 2 月	第三期前期工事竣工。(職員室, 会議室, 図書室, 普通教室 3)
43 年 7 月	第三期後期工事竣工。(特別教室 4)
43 年～44 年	三重県・鈴鹿市教育委員会研究指定校。(指導法の研究)
45 年 1 月	指導法の研究に対して学研教育賞受賞。
56 年 4 月	三重県教育委員会研究推進校指定。(教育課程一般)
57 年 3 月	プレハブ教室増設。(普通教室 2, 特別教室 2)
60 年 2 月	校舎増築工事竣工。(鉄筋 3 階建, 普通教室 5, 特別教室 3, 相談室 1)
63 年 3 月	体育館新築。
63 年 4 月	障害児学級新設。(1 学級)
63 年 9 月	プール完成。(25m×6 コース)
平成	
元年 4 月	グリーンベルト完成。(旧体育館跡)
2 年 1 月	体育館への渡り廊下完成。
3 年 3 月	本館東便所(1・2・3 階), 調理室の改修工事完了。
5 年 9 月	本館視聴覚教室改修。
6 年 9 月	本館被服室, 美術室改修。保健室移転改修。
6 年 10 月	鈴鹿市教育研究会研究委託発表。(人権教育)
7 年 3 月	グラウンド全面改修。
9 年 2 月	校舎北側校庭舗装整備。
11 年 8 月	本館耐震工事及び大規模改修。
12 年 3 月	湯沸室, 更衣室改修。 新館, 技術室前廊下スロープ完成。
15 年 2 月	校門及び北側フェンス改修。
16 年 3 月	体育倉庫, 外便所改修。
17 年 2 月	西側フェンス改修。
4 月	グラウンド生徒通用門改修。
10 月	鈴鹿市教育研究会研究委託発表。(生徒の学習意欲を高める支援のあり方)
22 年 1 月	学校スローガン校舎に掲示。 「輝く笑顔 未来へ羽ばたけ 千代崎中」
23 年 4 月	鈴鹿型コミュニティ・スクールの取組開始。
27 年 1 月	三重県教育委員会委託「人権教育推進地域事業」研究委託発表。
5 月	中学校給食開始。体育館改修工事。
29 年 1 月	普通教室エアコン設置工事完了。
6 月	普通教室, 特別支援教室, 職員室, 校長室 LED 照明取替工事完了。
31 年 2 月	正門, 東門, 西・南側面のブロック塀の撤去及び改修工事完了。
令和	
3 年 2 月	GIGA スクール構想により, 生徒に 1 人 1 台パソコンを配備。 校舎内 Wi-Fi 環境配備(体育館、グラウンドを除く)。
6 年 4 月	制服変更(新入生から)。
6 年 11 月	鈴鹿市教育研究会研究委託発表。
12 月	体育館 Wi-Fi 環境配備。
7 年 10 月	体育館空調設備設置。

